

イーヴォ・ポゴレリッチ

ピアノ・リサイタル

I
V
V
O

POGORELICH

Piano Recital

2017年10/20 (金) 19:00
サントリーホール

Friday, October 20, 2017 at 7 p.m. Suntory Hall

クレメンティ: ソナチネ へ長調 op. 36-4
Clementi: Sonatine in F major op. 36 No. 4

ハイドン: ピアノ・ソナタ 二長調 Hob. XVI:37
Haydn: Piano Sonata in D major Hob. XVI:37

ベートーヴェン: ピアノ・ソナタ第23番 へ短調 op. 57 「熱情」
Beethoven: Piano Sonata No. 23 in F minor op. 57 "Appassionata"

ショパン: バラード第3番 変イ長調 op. 47
Chopin: Ballade No. 3 in A-flat major op. 47

リスト: 超絶技巧練習曲集G139から
Liszt: Études d'exécution transcendante G139

第10番 へ短調 / 第8番 「狩」 / 第5番 「鬼火」
No. 10 in F minor / No. 8 "Chasse sauvage" / No. 5 "Feux follets"

ラヴェル: ラ・ヴァルス
Ravel: La valse

※アーティストの強い希望により、弊社コンサート誌等にて発表した曲目から一部変更がございます。

S¥13,000 A¥10,000 B¥7,000 C¥5,000
プラチナ券¥18,000

主催: KAJIMOTO



楽譜と向き合いながら生きていくと、目の前に次々に広がる美しく感動的な世界に圧倒され、何が私をこんなに惹きつけるのだろうと考え、その背後にある道理を追求したくなります。その過程で、自分がその作品に対して今までどのように考えていたかということは忘れてしまうので、以前と同じ演奏をすることは決してありません。ひとつの作品を少し距離を置いて客観的に注意深く眺めると、さまざまなことに気づき、想像力が刺激され、まったく別の視点でその作品を捉えるようになります。音楽というものは、私たちが想像する以上に豊かな内容と靈感に満ちています。言い換えれば、真に人々を啓発する音楽は、永遠に異なった解釈を歓迎し、無尽蔵の宝の山に人々を誘うということです。

私は常に新たなレパートリーに取り組むのと同時に、すでに演奏した作品に戻る事が大切だと考えています。ある作品がどれほど私に多くのものを与え、その作品と私の旅がまだ続いているのだと気づくたびに、大きな喜びを覚えます。まさにレオナルド・ダ・ヴィンチの「人は同じ川の水に足を踏み入れることはない」という格言に似ていますね。

長い年月を重ね、私は以前の私ではないので、ある作品を昔と同じように演奏することはありません。私は永遠に自身の演奏に満足することはなく、いつも何か新しい表現はないかと考えています。

イーヴォ・ポゴレリッチ

(*本人インタビューより アルファペータ社『ピアニストが語る! 現代の世界的ピアニストたちとの対話』焦元溥著増補改訂版収録)

イーヴォ・ポゴレリッチ(ピアノ) Ivo Pogorelich, Piano



1958年ベオグラード生まれ。12歳からモスクワの中央音楽学校で、その後はチャイコフスキー音楽院で勉強を続けた。1976年からは著名なピアニストで教育者のアリス・ケゼラーゼに師事。数々の国際コンクールでの優勝に続き、1980年のショパン国際コンクールで、本選を前に彼を落選させたことについての論争とそれに抗議して帰国してしまった審査員のひとり、マルタ・アルゲリッチの「だって彼は天才よ!」という言葉によってポゴレリッチは一躍脚光を呼び、たちまち世界的に名を知られることになった。

1981年のカーネギーホールでのデビュー以来、世界中で活躍、ベルリン・フィル、ウィーン・フィル、ロンドン響、パリ管、シカゴ響、ボストン響など世界有数のオーケストラと共演を重ねている。

若い人への教育にも熱心で1986年にはクロアチアに若い演奏家をサポートするための財団を設立。1989年から開催しているドイツのバート・ヴェリスホーフェンでのポゴレリッチ音楽祭では若い音楽家たちに著名な演奏家と共演する機会を与えている。また赤十字やサラエヴォ再建、癌や硬化症と闘う人のためにも多くのチャリティ・コンサートを行っている。1988年にはユネスコから親善大使に任命された。

1982年、ドイツ・グラモフォンからレコードデビュー。以来10数点のCDリリースがされ、いずれも人気を博している。

数年間の療養期間を経て2005年に6年ぶりの来日を果たして以来、定期的に来日。公演の度にその演奏は議論を呼んだが、昨年末の来日公演は、満場の聴衆が大きな感動と興奮に包まれるものとなった。

公演日(10/20)はポゴレリッチの誕生日!
当日、客席からサプライズをしませんか...?
彼にはプログラムを弾き切るまで気づかれないよう、こっそり&気の効いた企画を思案中!



IDAGIO

Ivo Pogorelich - The new recording

Listen exclusively on IDAGIO in superior audio quality and with lossless audio

Sonata for Piano No.22 in F major op.54
Sonata for piano No.24 in F sharp major op.78



idag.io/pogorelich

21年ぶりの新録音!
ネット配信「Idagio」のサイトで
メールアドレスとパスワードを設定すると、
無料お試しですぐに聴くことができます。

チケットのお申込み

カジモト・イープラス

検索

www.kajimotoeplus.com

カジモト・イープラス 0570-06-9960

※オペレーター対応(10:00~18:00)
ホームページからお申込みいただけます(パソコンもケータイも同じアドレス)。
0570で始まるナビダイヤル番号は、PHS、IP電話など一部の回線からは接続されない場合がございます。NTT加入電話、公衆電話などをご利用ください。

チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード: 322-173)
e+(イープラス) http://eplus.jp/
CNプレイガイド 0570-08-9990
ローソンチケット 0570-000-407
サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017

twitter @kajimoto_News



“kajimotomusic”で検索!

@kajimotomusic

便利なケータイサイトもぜひご利用ください。
iモード・EZweb・Yahoo!ケータイ 対応
チケットもご購入いただけます。

カジモト・イープラス



一般発売:
6/24(土) 10:00~

カジモト・イープラス会員限定先行受付: 6/15(木) 12:00~6/18(日) 18:00 先行受付専用番号 TEL: 0570-06-9969 [10:00~18:00(初日のみ12:00より受付)]

●やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、曲目変更などのために払い戻しはいたしませんのであらかじめご了承願います。
●未就学児のご入場はご遠慮いただいております。
●団体料金のある公演もございます。詳しくはお問合せください。